（四日夕刊）

# 磐城新聞

休刊 大祭第一第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵税十錢）
廣告料（一行五十錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人 蓮沼龍輔
發行所 福島縣平町田町拾六 磐城新聞社 電話五六四番

## 田中内閣の運命

### 辭職は惡例を貽す

田中内閣は近い中に總辭職をするだらう。それは貴族院に味方が無いので地租委讓以下、重要法案が審議未了の儘握り潰されたからだ。併し、衆議院に多數を制して居る内閣が、斯う言ふ場合に辭職すべきものか決してそんな事をすべき筈のものではない。假りに一歩を讓つて政友會内閣が辭職したとすれば次に出來る内閣は民政黨内閣であらねばならぬか、民政内閣が衆議院を解散して衆議院の多數を制し得たとしても貴族院の内閣虐めの結果出來上つた新内閣では貴族院の横暴跋扈はどうして防ぎ得るか矢張り今の政友會と同じやうな運命に陥らないと誰が保證し得やうぞ。

元來、貴族院は黨派政治を行ふ場所ではなく、是々非々主義の言論を戰はす場所と考へられて居た。然るに表面に於ては是々非々を言ひ乍ら實際の行動は黨派策略を弄して重要法案を謀殺しやうとして居る跡が歴々として見ねて居る。斯う言ふ譯だから議會後の政友會は貴族院改革論を政界に於ける今後のプラットホームに掲げやうとして居る。如何にも尤もな次第だ。豫算は勿論、豫算に關聯した稅法乃至衆議院の選擧區域に關する法案のやうなものは、もと／＼衆議院のものだ。それが先議權を有す可きは勿論だが實は其の運命の決定に付て貴族院の容かい許す可からざるものだ。然るに、會期切迫を名とし之等のものを審議未了に終らしめた。

然も多數の質問者を出して時間を空費させたりするやうな意地の惡い事を試みたではないか。表面から言へば之等の法案を否決したのではないが實は否決よりも最つと皮肉で意地の惡い行動を執つたのだ。而して田中内閣は斯う云ふやうに貴族院から虐められたからと言つて總辭職を行ふならば、政界に於ける一の惡例を貽すのだ。豫算以下各般の法案は既にそれ／＼兩院を通過して政務の運行に差支へるところはないのに、殊更に辭職をして平地に波瀾を起すと言ふ事は、それが惡例になると言ふばかりではなく、政治上に於ける無益の殺生であるのだ。

或人は、重要法案が貴族院で握り潰された事は、面目上斯く難いから辭職すべきだと言つて居る。斯う言ふ場合に於ける面目と言ふ事は何を意味するか、地租委讓は重要法案には違ひないが、一千年來國稅となつて居た地租を一躰にして地方に委讓する。だから一年や二年延びても已むを得ない。私設鐵道は國家が買收せずとも車は廻つて居る。之に關する法案が一年延びても國家に對する大なる損失はないので。選擧法の改正は議會解散を當込んで居たやうな意味もあつたらしいが、今期も無事に終了した以上は次の議會でも差支へない。今や新黨が政友會と手を携へて行く事が出來さうな樣子が見える以上は小選擧區案は次の總選擧まで差支はない。自作農の法案なぞは關係閣で持ちあぐんだ案だから、審議未了も勿怪の幸ひだと言ふ人があるかも知れぬ。米穀賞入貸金問題の如きは偶々農民間に反貴族院熱を煽るべき絶好の問題となる可き性質のものだ。要するに今の内閣は貴族院を是々非々の立法論場として取扱ふが爲めに始めから味方を作らなかつた以上これ位の成績を收め得た事は何等面目を害して居るところはない。

## 紙上相談

### 上京し良縁を

白米店に奉公中の二十五歳の女で、もはや六年間も働いて居るのです、主人夫婦は至つてやさしい方ですが誠に世話がらひでこれまで幾度となく縁談もあつたのですがまとまらぬので姉や友人も種々と心配してくれますから上京の上良縁のあるまで働からうかと思ひます、今まで通り一つ御主人に仕へて居た方が宜しいでせうか（田中）

上京などなさらず、此儘勤めて居て姉上や友人に心配してもらひなさる方がお爲めと存じます相當な縁談あらば御實家の方か然るべき人から御主人に話してもらひなさるがよいでせう、御主人の世話などおまちなさらぬ方がよい

### 身を社會事業に

聖十字社とかいふ社會事業が創設さるゝ記事を見ましたが、私は斯うした事業に一身を捧げたい希望があり、多少の體驗もあるのですが如何なる方法に依つたらよいでせう、猶その社の内容を（よし子）

如何なる境遇に居らるゝのか存じませんが、餘程の決心と忍耐心とがないと結局不爲になつて了ひます、どれ程の體驗か知らぬが或意味に於いて一生涯の事業ですから、一年や半年の經驗位で前後をよく考へずに身を處せられぬ樣に勸めします、聖十字社とかの内容はわざと略します。

### 英語を習たいが

私は商賣上英語が必要なのですが、思ふやうに勉強が出來ませぬ實は商業講義錄でやつて居るのですが仕事は夜十時頃まであるので勉强時間は一時間ぐらゐ、なし自分一人の爲めに電燈を使用するのも如何と存じます、せめて電燈代を自分で拂つてもと考ふるのですが如何でせう、尙商業學校の學費はどれ位でせうか（山田）

御同情しますが、いつそつゝけに御主人に志望を話して見ては如何です。其方が何かとお爲と存じます、商業學校と仰られるが補助的のもあり、甲乙兩種もあります、あなたのはどれを希望なのです、尙入學なさるにしても此まゝでは出來ません其邊は何とお考へになるのですか、再度のお申越を望みます。

明日の吉凶
新曆四月五日　舊曆二月二十六日

▲一白 禍は我手より生ずること多し失物盜難注意▲二黑 注意せざれば親友と仲違ひを生ずることあり▲三碧 健實にたわみなく働くときは新氣運に向ふべし▲四綠 付け元氣を出だすときは却て失敗のもととなる▲五黃 何事も我意志に反することとの多き注意日▲六白 金運あり目上の助けあり事業次第に向上す▲七赤 新しき使命を帶びて進出せらるゝ吉日たり▲八白 進み過ぐるときは安定を欠くことあり注意▲九紫 午前は吉つれども午後は苦惱に逢ひ易き日

平町田町
赤心堂病院
電話七五番

講談

(199) 渡邊默禪作 宮野歌春畫

「なアにお前さん、それには及びませんよ、お前さんの前で散々あぶらを搾つてやつたら胸がせい／＼しました、最う金なんかはいりやしません」と與平は正直に承けて

「それは可いが番頭さん、今晩の騷ぎは一体如何したッてんで、今のはお君坊と若旦那のやうだが」と不審を打つ

「いや實はこういふ譯だ、何時までもあゝやつて勸當の身上にして置くのが若旦那に對して氣の毒だから何とか私の取計ひで歸參の叶ふやうにして上げたいと思つてな」

「む、む、む、それは何よりの功德だ」

「今日向島の寮に二人を呼んで染々と意見したところが、汝の世話にならないとか何とか取つても着かない挨拶よ」

「ヘエー、そいつは不可ねえ」

「それだけなら可いが、寮に在合せた高金のどうぐを盜み出してこんな夜更に二人で逃出したんだ」

「えッ、泥坊をッ？」

「それだもの、打棄つとけねえだらうぢやねえか」

「怪しからねえ事を爲るもんだね、可うがす、未だ其邊にうろ／＼してるかも知れないから私が取捉めてお前さん所へ曳張つて行やせう」

「あゝそうして與れ、いろんな嘘を言ふかも知れねえから瞞されないやうに……可いかい與平さん」

「合點だ」

與平が主人の神保佐渡守の奧方かずごは此程來病氣で小梅の寮に靜養してゐたそれで與平は毎日本邸との間を往來して、双方の傳令使になつてゐたが翌日佐渡守は水戶に謹愼中の前將軍慶喜公へ見參の爲め急に出張することになつたのですゞ子へ其の事を通知すべくかゝる深更に小梅へ赴く途中、端なくも此の騷ぎに出會したのであつた。で他の仲間に用を托して自分だけ取つて返した。吾妻橋の西袂、花川戸の河岸まで來ると物蔭からひよいと飛出して

「爺や／＼、此處だ／＼」

と手をたゝくのが勸太郎である。お君も共に忍んでゐた。

「おや、そんな所に居なさるのか」

と與平は馳寄つて

「今、番頭さんの話を聞いて來たが、良くねいなア、お前さん達は……何だつてそんな心得違ひなことを爲なさるんだ」と先づ一本喰はした

「え、心得違？どうしてね

勸太郎はげせぬ顏。

「これだッてわぢやありませんか」與平は指で鍵の手を拵へて見せた。

「何、盜みをッ……フッフッフ」と勸太郎はふきだして

「お前、彼奴に瞞されたの

「おや双方で同じやうな事を言つてらア」

勸太郎の住居は近い直側の金藏院長家である、兎も角もと與平をそれへ連込んだ、無論お君も。

お君は久方振で懷かしい吾家の門を潜つた。悲しい別れ際に見た時はがらんとした九尺二間の是ぞといふ道具もなく、お間に合せの土釜一つで粉炭を燻べる程の慘めな世帶であつたのに今は何處となく小ざつぱりとした座敷廻り、古物ながらも簞笥を隅に置いて壁の破れは紺土佐紙で貼りつくらひ竈も新たに塗り替へたらしく丈夫さうな釜がかゝつてある、さては此頃いくらか工面が好くなつて生活に餘裕が出來たのかと心密かに喜んだ。

成田山大護摩修行團体
四月六日出發
募集
一期日（平驛發 午前六時五十九分　成田着 午後二時　翌日午前成田解散）
一會費 金八圓五拾錢
但片道汽車賃、中食、宿泊料、箱札一等坊入外解散迄ノ諸雜費一切
一申込 此ノ際至急會費御持參御申込ノ事
昭和四年三月吉日
講元 井上貞次郎
◎之ヲ以テ講員各位ヘノ御通知ニ代フ

◇四月四日替り 謝恩第二回特別大興行
市川右太衛門主演 原作…大路廣 監督…長尾史錄
松竹提供 白帆を孵る 全八卷
高堂國典、春笠靜子、川端繁、中村吉松、巴蝶子、嵐巖當
東京大阪每日新聞所載 原作三上於菟吉先生
日活名作 激流 前篇十卷
岡田時彥、中野英二、島耕二、入江たか子、高木永二、小杉勇、夏川靜江、三桝豊
雜誌（富士）連載 原作三上於菟吉先生
連續時代映畫の粹
第二 落花劍光錄 全九卷
澤田清、櫻井京子、中村英夫、澤蘭子、淺香新八郎、常盤操子
爲謝恩 普通席金十錢
日活松竹 平館

水光齊祐月製
ヒナ人形小道具一式
特價大賣出し
平町二丁目
陳野洋品店

良い物、揃つた物
ヒナ人形陳列會
◎◎◎
二丁目の
福田屋ふとん店

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は三四三番
サシミ

レコードハ此のマーク！を
HIS MASTER'S VOICE
TRADE MARK REGISTERED
肉聲のビクターレコード
販賣店 會田時計店
平町四丁目（電話三六三番）
店員募集

内科、小兒科（院長每日診療）
院長 醫學博士 難波睦
副院長 醫學士 五十嵐雄次
内科部長 醫學士 中西林藏
外科一般
外科部長 醫學士 氏家憲介
每日曜手術 醫學博士 鈴木退輔
産婦人科、女子泌尿科
産婦人科部長醫學士 五十嵐雄二
顧問 醫學博士 川添正道
×光線科
主任 醫學博士 難波睦
本院醫務法制囑託 法學士 岡蕃
本院主事 賀澤忠治
御大典記念事業トシテ
一衛生試驗所（共濟病院内）十一月一日ヨリ開始
一病氣相談所（共濟病院内）十二月一日ヨリ開始
一救療所（共濟病院内）十二月一日ヨリ開始
磐城共濟病院 平町電話六四一番
◎看護婦見習募集
入院隨意（自炊の便あり）

X光線科
外科專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九

電球特賣
スター瓦斯入半消電球（一等品）
特價
二〇ワツト　三〇同　四〇同　六〇同　二十錢均一
一〇〇同　三十五錢
マツダランプをしのぐスターガス入球
特用第一至急御試用を願ます
平三 大谷時計病院
電話十九番

健康第一
健康は胃腸から
ホシ胃腸藥
クスリはホシ
星製藥株式會社
東京・大阪

# 鳩山博士(白井氏側)を迎え 漁業權の公判

来る十五日平支部で

## 小名大敷網問題

小名濱大敷網漁業權問題の公判は來る十五日平支部民事法廷に於て開く筈となつたが原告高橋亘氏側は東京の小林、下田の二辯護士と白井博之氏側は平町の少壯辯護士として知られる千葉彦治氏を首め中央法曹界の大立物鳩山秀夫博士(鳩山博士が高橋氏代理の如く報導せる新聞あるもそは誤り)と高橋辯護士が出廷する事となり結果如何は非常に注目されてゐる

## 石城聯合分會 忠魂祭

優勝旗爭奪

石城聯合分會では來たる四月十日平町松ヶ岡公園の忠魂祭をトし武道大會並に第十五回郡下優勝旗爭奪試合を擧行するか要項次の如くである

各分區毎に劍道選手は三名弓道選手三名、但し選手は師範、助教、及二段以上の有段者にあらざる事、選手は甲、乙、丙の三つに分けること試合方法は當日發表選舉名及び當日出場の劍弓道者は四月七日までに平署に届出る事、但し届出でざる町村は出場者なきものと認む

# 郡下教員の異動

七十七名に上る

四倉町で

## 觀櫻準備

廣告燈の取付

石城郡四倉町の東端にある妙見山ならびに同町公園は伴ひ產地の強硬と相俟つて湯本平洋岸にのぞみ眺望絶佳の他にあるので夏季は東京市場の成行も手堅い商狀を示して居る、並品だけが幾分軟調の傾きもあるがまだ内郷小川訓導間第二小野清奉好間尋訓同第二中村アサオ上遠野尋訓箕輪第一川崎鈴木入遠野尋訓稲實瀬美健次郎植田植藏八平笹柴田善治神谷下三坂青木四郎川前双葉大堀佐藤清記荒木秀夫

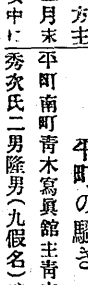
石城郡下各小學校の教員異動は左の如く發表された(上は新任校、下は現任校)

内郷訓導　植田　高橋ツネ　渡邊　玉川　山崎　哲雄　内郷第二神谷　芳賀　正義　湯本　東白宮本　木村宗喬　同　郡山第二　山田貞男

内郷訓導　錦　天野　誠一　平笹　同　隣根　清平二尋訓　同　長　保高　同　信夫水原　遠藤正三　下三坂　大沼赤澤　青木英明

急手當をする事となつた

湯本町「千代萬」から



目した可愛イ牛玉は本名飯塚クンと申し當年十五才の春、石岡の火事に燒け出された不しあわせ者、どうぞよろしく

## 平署新舊赴着

平署勤務警部補より警部に昇進し松若署勤務に轉じた平田祐助氏は七日午前九時平署で赴任の筈で後任警部補若林五郎氏は明五日着任の筈

## 木炭檢査試驗

磐三郡木炭同業組合に於ける木炭檢査員試驗は今四日午後一時から平町元郡役所内に執行したが受驗者二十名であつた

## 小名冷凍起工

小名濱町冷凍株式會社小名濱冷凍庫ノ工場新築改工式は七日擧行し今年夏季より着工

◆ナコ

副業奨勵の爲めに

# 鰹節は手堅し

實行は振はぬ

鰹節は行員がはき〳〵しない商狀をたどつて居るも極上物は品稀薄であるから引續きしつかり歩調を呈し、その他適品の在荷の漸減に伴ひ產地の強硬と相俟つて湯本平洋岸にのぞみ眺望絶佳の市場の成行も手堅い商狀を示して居る、並品だけが幾分軟調の傾きもあるがまだ内郷小川訓導間第二小野清奉好間尋訓同第二中村アサオ上遠野尋訓箕輪第一川崎鈴木入遠野尋訓稲實瀬美健次郎植田植藏八平笹柴田善治神谷下三坂青木四郎川前双葉大堀佐藤清記荒木秀夫

石城郡下各小學校の教員異動は左の如く發表された(上は新任校、下は現任校)

内郷訓導　植田　高橋ツネ　渡邊　玉川　山崎　哲雄　内郷第二神谷　芳賀　正義　湯本　東白宮本　木村宗喬　同　郡山第二　山田貞男

内郷訓導　錦　天野　誠一　平笹　同　隣根　清平二尋訓　同　長　保高　同　信夫水原　遠藤正三　下三坂　大沼赤澤　青木英明

磐崎訓導　上遠野　鈴木　ヒデ　大浦　同　門馬　猛　湯本　大浦　戸村　紀一　磐崎第二　岩瀬西袋　小名濱尋　岩堀　たつ

辯護士として知られる千葉彦治氏を首め中央法曹界の大立物鳩山秀夫博士(鳩山博士が高橋氏代理の如く報導せる新聞あるもそは誤り)と高橋辯護士が出廷する事となり結果如何は非常に注目されてゐる

## 石城聯合分會 忠魂祭

優勝旗爭奪

石城聯合分會では來たる四月十日平町松ヶ岡公園の忠魂祭をトし武道大會並に第十五回郡下優勝旗爭奪試合を擧行するか要項次の如くである

各分區毎に劍道選手は三名弓道選手三名、但し選手は師範、助教、及二段以上の有段者にあらざる事、選手は甲、乙、丙の三つに分けること試合方法は當日發表選舉名及び當日出場の劍弓道者は四月七日までに平署に届出る事、但し届出でざる町村は出場者なきものと認む

# 鰹節は手堅し

實行は振はぬ

鰹節は行員がはき〳〵しない商狀をたどつて居るも極上物は品稀薄であるから引續きしつかり歩調を呈し、その他適品の在荷の漸減に伴ひ產地の強硬と相俟つて湯本平洋岸にのぞみ眺望絶佳の市場の成行も手堅い商狀を示して居る、並品だけが幾分軟調の傾きもあるがまだ内郷小川訓導間第二小野清奉好間尋訓同第二中村アサオ上遠野尋訓箕輪第一川崎鈴木入遠野尋訓稲實瀬美健次郎植田植藏八平笹柴田善治神谷下三坂青木四郎川前双葉大堀佐藤清記荒木秀夫

石城郡下各小學校の教員異動は左の如く發表された(上は新任校、下は現任校)

内郷訓導　植田　高橋ツネ　渡邊　玉川　山崎　哲雄　内郷第二神谷　芳賀　正義　湯本　東白宮本　木村宗喬　同　郡山第二　山田貞男

内郷訓導　錦　天野　誠一　平笹　同　隣根　清平二尋訓　同　長　保高　同　信夫水原　遠藤正三　下三坂　大沼赤澤　青木英明

磐崎訓導　上遠野　鈴木　ヒデ　大浦　同　門馬　猛　湯本　大浦　戸村　紀一　磐崎第二　岩瀬西袋　小名濱尋　岩堀　たつ

辯護士として知られる千葉彦治氏を首め中央法曹界の大立物鳩山秀夫博士(鳩山博士が高橋氏代理の如く報導せる新聞あるもそは誤り)と高橋辯護士が出廷する事となり結果如何は非常に注目されてゐる

## 石城聯合分會 忠魂祭

優勝旗爭奪

石城聯合分會では來たる四月十日平町松ヶ岡公園の忠魂祭をトし武道大會並に第十五回郡下優勝旗爭奪試合を擧行するか要項次の如くである

各分區毎に劍道選手は三名弓道選手三名、但し選手は師範、助教、及二段以上の有段者にあらざる事、選手は甲、乙、丙の三つに分けること試合方法は當日發表選舉名及び當日出場の劍弓道者は四月七日までに平署に届出る事、但し届出でざる町村は出場者なきものと認む

# 童謠童話の會を開く

土方生投

# 鰹節は手堅し

實行は振はぬ

鰹節は行員がはき〳〵しない商狀をたどつて居るも極上物は品稀薄であるから引續きしつかり歩調を呈し、その他適品の在荷の漸減に伴ひ產地の強硬と相俟つて湯本平洋岸にのぞみ眺望絶佳の市場の成行も手堅い商狀を示して居る、並品だけが幾分軟調の傾きもあるがまだ内郷小川訓導間第二小野清奉好間尋訓同第二中村アサオ上遠野尋訓箕輪第一川崎鈴木入遠野尋訓稲實瀬美健次郎植田植藏八平笹柴田善治神谷下三坂青木四郎川前双葉大堀佐藤清記荒木秀夫

石城郡下各小學校の教員異動は左の如く發表された(上は新任校、下は現任校)

内郷訓導　植田　高橋ツネ　渡邊　玉川　山崎　哲雄　内郷第二神谷　芳賀　正義　湯本　東白宮本　木村宗喬　同　郡山第二　山田貞男

内郷訓導　錦　天野　誠一　平笹　同　隣根　清平二尋訓　同　長　保高　同　信夫水原　遠藤正三　下三坂　大沼赤澤　青木英明

磐崎訓導　上遠野　鈴木　ヒデ　大浦　同　門馬　猛　湯本　大浦　戸村　紀一　磐崎第二　岩瀬西袋　小名濱尋　岩堀　たつ

辯護士として知られる千葉彦治氏を首め中央法曹界の大立物鳩山秀夫博士(鳩山博士が高橋氏代理の如く報導せる新聞あるもそは誤り)と高橋辯護士が出廷する事となり結果如何は非常に注目されてゐる

## 石城聯合分會 忠魂祭

優勝旗爭奪

石城聯合分會では來たる四月十日平町松ヶ岡公園の忠魂祭をトし武道大會並に第十五回郡下優勝旗爭奪試合を擧行するか要項次の如くである

各分區毎に劍道選手は三名弓道選手三名、但し選手は師範、助教、及二段以上の有段者にあらざる事、選手は甲、乙、丙の三つに分けること試合方法は當日發表選舉名及び當日出場の劍弓道者は四月七日までに平署に届出る事、但し届出でざる町村は出場者なきものと認む

# 童謠童話の會を開く

土方生投



# 鰹節は手堅し

實行は振はぬ

鰹節は行員がはき〳〵しない商狀をたどつて居るも極上物は品稀薄であるから引續きしつかり歩調を呈し、その他適品の在荷の漸減に伴ひ產地の強硬と相俟つて湯本平洋岸にのぞみ眺望絶佳の市場の成行も手堅い商狀を示して居る、並品だけが幾分軟調の傾きもあるがまだ内郷小川訓導間第二小野清奉好間尋訓同第二中村アサオ上遠野尋訓箕輪第一川崎鈴木入遠野尋訓稲實瀬美健次郎植田植藏八平笹柴田善治神谷下三坂青木四郎川前双葉大堀佐藤清記荒木秀夫

石城郡下各小學校の教員異動は左の如く發表された(上は新任校、下は現任校)

内郷訓導　植田　高橋ツネ　渡邊　玉川　山崎　哲雄　内郷第二神谷　芳賀　正義　湯本　東白宮本　木村宗喬　同　郡山第二　山田貞男

内郷訓導　錦　天野　誠一　平笹　同　隣根　清平二尋訓　同　長　保高　同　信夫水原　遠藤正三　下三坂　大沼赤澤　青木英明

磐崎訓導　上遠野　鈴木　ヒデ　大浦　同　門馬　猛　湯本　大浦　戸村　紀一　磐崎第二　岩瀬西袋　小名濱尋　岩堀　たつ

辯護士として知られる千葉彦治氏を首め中央法曹界の大立物鳩山秀夫博士(鳩山博士が高橋氏代理の如く報導せる新聞あるもそは誤り)と高橋辯護士が出廷する事となり結果如何は非常に注目されてゐる

## 石城聯合分會 忠魂祭

優勝旗爭奪

石城聯合分會では來たる四月十日平町松ヶ岡公園の忠魂祭をトし武道大會並に第十五回郡下優勝旗爭奪試合を擧行するか要項次の如くである

各分區毎に劍道選手は三名弓道選手三名、但し選手は師範、助教、及二段以上の有段者にあらざる事、選手は甲、乙、丙の三つに分けること試合方法は當日發表選舉名及び當日出場の劍弓道者は四月七日までに平署に届出る事、但し届出でざる町村は出場者なきものと認む

# 童謠童話の會を開く

土方生投



# 法學士みこしりの 暴力四人組

仲裁者から金を取り

## 平署に檢擧さる

石城郡小名濱町民衆法律相談所主任東京市本所區押上町法學士大澤清(三九)新潟縣佐渡郡二宮村大字青野、小名濱町字中町居住右法律事務所辯護士永野東太郎、同取締役太立花雄七氏から五圓を受取つた外數ヶ所で詐欺を働いたこと發覺し平署で暴力出張所主任北村天昇巡査部長太郎(三九)山口縣山口町字下片小路北村芳藏(四二)千葉縣匝瑳郡共興村大字吉崎平山義夫(三四)の四名は先月廿一日午後九時頃小名濱町大字橋本料理店相澤きみ方主人寅松に對し昨年十二月末平町南町青木寫眞館主青木隆男(九假名)は利子八千六百八十圓にしてない

# 暴力四人組

仲裁者から金を取り

## 平署に檢擧さる

石城郡小名濱町民衆法律相談所主任東京市本所區押上町法學士大澤清(三九)新潟縣佐渡郡二宮村大字青野、小名濱町字中町居住右法律事務所辯護士永野東太郎、同取締役太立花雄七氏から五圓を受取つた外數ヶ所で詐欺を働いたこと發覺し平署で暴力出張所主任北村天昇巡査部長太郎(三九)山口縣山口町字下片小路北村芳藏(四二)千葉縣匝瑳郡共興村大字吉崎平山義夫(三四)の四名は先月廿一日午後九時頃小名濱町大字橋本料理店相澤きみ方主人寅松に對し昨年十二月末平町南町青木寫眞館主青木隆男(九假名)は利子八千六百八十圓にしてない

# 暴力四人組

仲裁者から金を取り

## 平署に檢擧さる

石城郡小名濱町民衆法律相談所主任東京市本所區押上町法學士大澤清(三九)新潟縣佐渡郡二宮村大字青野、小名濱町字中町居住右法律事務所辯護士永野東太郎、同取締役太立花雄七氏から五圓を受取つた外數ヶ所で詐欺を働いたこと發覺し平署で暴力出張所主任北村天昇巡査部長太郎(三九)山口縣山口町字下片小路北村芳藏(四二)千葉縣匝瑳郡共興村大字吉崎平山義夫(三四)の四名は先月廿一日午後九時頃小名濱町大字橋本料理店相澤きみ方主人寅松に對し昨年十二月末平町南町青木寫眞館主青木隆男(九假名)は利子八千六百八十圓にしてない

# 暴力四人組

仲裁者から金を取り

## 平署に檢擧さる

石城郡小名濱町民衆法律相談所主任東京市本所區押上町法學士大澤清(三九)新潟縣佐渡郡二宮村大字青野、小名濱町字中町居住右法律事務所辯護士永野東太郎、同取締役太立花雄七氏から五圓を受取つた外數ヶ所で詐欺を働いたこと發覺し平署で暴力出張所主任北村天昇巡査部長太郎(三九)山口縣山口町字下片小路北村芳藏(四二)千葉縣匝瑳郡共興村大字吉崎平山義夫(三四)の四名は先月廿一日午後九時頃小名濱町大字橋本料理店相澤きみ方主人寅松に對し昨年十二月末平町南町青木寫眞館主青木隆男(九假名)は利子八千六百八十圓にしてない

# 養蠶講話會

石城郡養蠶同業組合主催の講師は同組合新任本多技手

# 夥しく減少した 石城の資本利子

去年の稅額一萬三千圓減

## 平稅務署の調査

平稅務署管内に於ける昭和乙丑を前年度に比較すると三年度の第二種所得稅並に資本利子稅の成績を擧ぐると利子額で十七萬二千六百九十九圓、稅額に於て一萬二千三十圓の減少は乙丑は昨年地方銀行の休業等より自然に來た減少で地方金融業界の大勢を窺知するに難くない

# 忠魂祭協議

六日平町役場で

石城郡町村長支會並に郡在鄉軍人聯合分會主催の招魂祭は十日午前十時より松ヶ岡公園忠魂碑前に於て擧行する旨既報したが六日午前十時より平町役場に關係者會議を開き當日祭式の協議會を開き當日祭式の方法その他について協議すると

# 流汗鍛練を主義の 修養團 支部發會

磐炭を中心に廿九日

## 主義其儘鑛山訓

淺野總一郎氏等の主宰する東京市の修養團磐城支部發會式は來る廿九日天長節をトし内郷村の劇場に於て盛大な發會式を擧げる筈なつたが同團は流汗鍛練と同朋相愛を主義とし磐城炭礦に於て此の綱領その儘を以て鑛山訓となすの目的で支部長に水野虎三郎、幹事長に濱崎善三郎氏を擧げ團員は既に二百三十四名に達し内郷村四小學校長に依頼し小學兒童に唱歌を教ひ父兄に傳へるお針で來る二十六日より四日間箕輪村真野の入ひの湯に於て修養團員の講習會を開く等で團員は日々增加し將來は全山を修養團化の抱負を以て團員募集に努力してゐる

# 傾城トンネル 復た龜裂

## 平保線區調査

磐城郡湯本地内傾城トンネルは過般來地下泥土のため

# 請負師と吹く客 實は詐欺常習犯

小野新に泊つた處を

## 平署の手に御用

平町停車場通り小野新旅館取調べ中である

# 半數が有毒

平町共濟病院の

## ワツセル反應檢査

平町共濟病院内衛生試驗所では過般血液のワツセル反應檢査所に收容中昨年十一月滿期放免となり諸々を流轉し去る三月十四日知人東京府下大島町五丁目製唐會社職工江口定治(四二)に好言を以て家を建築してやると稱し數百圓を騙取した外數件の罪狀を自由しかの梅毒であつたと

# 請負師と吹く客 實は詐欺常習犯

小野新に泊つた處を

## 平署の手に御用

平町停車場通り小野新旅館取調べ中である

# 半數が有毒

平町共濟病院の

## ワツセル反應檢査

平町共濟病院内衛生試驗所では過般血液のワツセル反應檢査所に收容中昨年十一月滿期放免となり諸々を流轉し去る三月十四日知人東京府下大島町五丁目製唐會社職工江口定治(四二)に好言を以て家を建築してやると稱し數百圓を騙取した外數件の罪狀を自由しかの梅毒であつたと

# 請負師と吹く客 實は詐欺常習犯

小野新に泊つた處を

## 平署の手に御用

平町停車場通り小野新旅館取調べ中である

# 半數が有毒

平町共濟病院の

## ワツセル反應檢査

平町共濟病院内衛生試驗所では過般血液のワツセル反應檢査所に收容中昨年十一月滿期放免となり諸々を流轉し去る三月十四日知人東京府下大島町五丁目製唐會社職工江口定治(四二)に好言を以て家を建築してやると稱し數百圓を騙取した外數件の罪狀を自由しかの梅毒であつたと

# 請負師と吹く客 實は詐欺常習犯

小野新に泊つた處を

## 平署の手に御用

平町停車場通り小野新旅館取調べ中である

# 半數が有毒

平町共濟病院の

## ワツセル反應檢査

平町共濟病院内衛生試驗所では過般血液のワツセル反應檢査所に收容中昨年十一月滿期放免となり諸々を流轉し去る三月十四日知人東京府下大島町五丁目製唐會社職工江口定治(四二)に好言を以て家を建築してやると稱し數百圓を騙取した外數件の罪狀を自由しかの梅毒であつたと

# 生花免許狀授與

磐島縣石城郡平町六丁目 華道家元池坊龍生派 生花數授 正木旭松

| | | | |
|---|---|---|---|
| 皆傳 | 平町 | 佐藤トラヨ | |
| 中傳 | 初傳 | 田村フミ | |
| 初傳 | | 鈴木マスイ | |
| 初傳 | | 渡邊ツナ | |
| 初傳 | | 木村アキ | |
| 初傳 | 大平 | 千代子 | |
| 初傳 | | 鯨岡玉子 | |
| 中傳 | | 吹美都代 | |
| 初傳 | | 矢田カヤ | |
| 初傳 | | 吉根本チヨウ | |

右者日夜勉勵成績優良ト認メ茲ニ免許狀ヲ授與ス

昭和四年四月四日

# 磐城自動車學校ノ創立

青年諸君我等ハ我等ノ心身ニシツカリ合ツタ職業ヲ撰ビ其ノ職業ニ依リテ運命ヲ開拓スベキデアル近時文明ノ第一戰ニ立ツ交通ノ利器自動車ノ運轉手位面白ク愉快ニ紳士的職業トシテ前途洋々タルモノハ有ルマイ、現今運轉手ノ增加ハ自動車ノ增加ニ伴ハザル現狀ニアリ既ニ運轉手トランカ年少氣鋭ノ若モニシテ既ニ相當ノ收入ヲ得テ且ツ失業ノ憂ナク引張リ凧ノ有樣斯クテ殊ニ優秀者ニ至リテハ各雇主ノ大歡迎ヲ受ケツヽアル新時代ニ急先鋒トシテ活氣ニ充タサレテ生々ト働ク亦男子ノ快事ニアラズヤ然ルニ現時之等希望者ニ對シ之ガ操縱法及學術技能ヲ修得スルニ多額ノ費用ヲ要スルハ遺憾ナリ我磐城自動車學校ハ最低廉ナル費用ヲ以テ其目的ヲ達セシメ尤モ完備セル設備ト老練ナル教師ヲ聘シ時代ノ新要求ヲ達成センガ爲創立シタル次第ナリ來リテ見ヨ而シテ諸君ノ最善ヲ發揮シ諸君ノ運命ヲ開拓セラレン事ヲ

▲本校ノ內容(學則希望者ハ申込次第送附ス)

受驗科　一ケ月卒業　學術技能ノ經驗アル者　授業料(學科實習費共)一ケ月金參拾五圓　T型フオード　新フオード　シボレー

速成科　二ケ月卒業　初心者ニシテ速成ヲ望マル、者　授業料(學科及實習費共)一ケ月金參拾圓　T型フオード　新フオード　シボレー

本科　三ケ月卒業　初心者　授業料(學科實習費共)一ケ月金貳拾五圓　T型フオード　新フオード　シボレー

但シ授業料ハ各科共前納ノ事

入學資格尋常小學校卒業者及ビ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

▲本校練習用自動車ハ　▲シボレー　▲新フオード　▲廿七年式フオード

▲本校ニハ通學ノ出來ヌ生徒ノ爲ニ寄宿舍ノ設備アリ月額約十八圓デス

新學期開始　昭和四年五月一日

公認　磐城自動車學校　平町二丁目尼子自動車部

四月一杯ハ　電話六四〇番ニテ取扱フ


良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目

磐城セメント株式會社特約代理店

和洋銅鐵 金物問屋 ㊄ 釜屋商店

諸橋久太郎

電話 九一三番　振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は㊄の生命なり